



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 4

2014.8.6 (No.2789)

第2560地区ガバナー／佐々木昌敏
 会 長／高橋 司
 会長エレクト／五十嵐晋三 (クラブ奉仕A)
 副 会 長／川瀬康裕 (クラブ奉仕B)
 幹 事／野崎喜一郎
 S A A／松永一義
 会 計／船越正夫

例会日／毎週水曜日12:30～
 例会場及び事務局／
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (~はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押してください)

- 本日の出席会員数:55名中41名
- 先々週出席率:86.27%

【ゲスト】

- ・第2560地区クラブ奉仕委員長
吉田武彦 様 (小千谷RC)

【ビジター】

- ・米山奨学生 アイヌル アラファさん

【先週のメイクアップ】

- 【7.23】巻RCへ
・高橋 司さん、小出子恵出さん
- 【7.24】三条東RCへ
・菊池 涉さん、熊倉昌平さん、
・加藤紋次郎さん、斎藤弘文さん、
・山田富義さん
- 【7.24】加茂RCへ
・菊池 涉さん、渡辺良一さん
- 【7.26】新会員研修会(小千谷)へ
・衛藤泰男さん、中村信一さん
- 【7.28】三条南RCへ
・菊池 涉さん
- 【7.29】三条北RCへ
・菊池 涉さん、小越憲泰さん、
・丸山行彦さん、西山徳芳さん
- 【7.31】三条東RCへ
・中林順一さん、小越憲泰さん、
・中村和彦さん、五十嵐晋三さん、
・熊倉昌平さん
- 【7.31】燕RCへ
・木村文夫さん
- 【8.1】吉田RCへ
・加藤紋次郎さん
- 【8.2】三条夏まつりゴミの持ち帰り運動へ
・杉山幸英さん、若槻八十彦さん

「ロータリーに輝きを」

2014～2015年度国際ロータリーのテーマ



「高田公園の白蓮」

荻根澤隆雄 会員より

会 長 挨拶

高橋 司会長



皆さんこんにちは

今月は「会員増強拡大月間」ですので地区クラブ奉仕委員長の吉田武彦様より卓話をお願いしてあります。後程宜しく願います。

本日8月6日は広島に原子爆弾が投下された日であります。今から69年前の1945年 午前8時15分です。ドイツからの亡命物理学者のレオ・シラードの原爆開発提言を受け1942年6月にルーズベルト大統領の指示で「マンハッタン計画」が開始され1944年9月ルーズベルト大統領とイギリスのチャーチル首相の間で「ハイパーク覚書」が交わされ、日本に対して原爆を使用することが決定された。1945年7月25日にトルーマン大統領が投下の指令を承認。広島に投下されたウラン235の原爆で当時広島の人口35万人のうち9万～16万6千人が被爆から2～4ヶ月以内に死亡しました。多くの科学者達は使用禁止を訴えましたが、聞き入れられなくて残念でなりません。

7月23日納涼例会は、今迄とは趣が違いとても良い例会であったと思います。会場は石川雲蝶ゆかりの本成寺でアトラクションはフルートプロ奏者の本宮宏美さんによる「古の響」でゆっくりとお酒を酌み交わし談笑してとてもゆったりとした気分でした。

親睦委員の皆さんと、お手伝い下さいました会員の皆さんありがとうございました。

幹事報告

野崎喜一郎 幹事

- ◎佐々木ガバナー事務所より
「8月ロータリーレートのご案内」
8月1日より 1ドル=102円（現行）
- ◎佐々木ガバナー事務所より
「第1回 ロータリー財団セミナー開催のご案内」
日 時 8月23日（土）
昼食・受付 12:00～13:00／
セミナー 13:00～16:00
会 場 ANAクラウンプラザホテル新潟
2階・芙蓉西の間
出 席 会長および財団委員長
- ◎ロータリー囲碁同好会より
「第13回 ロータリー全国囲碁大会のご案内」
日 時 10月11日（土）
受付 9:30～／開会式 10:00～
会 場 日本棋院会館（東京・市ヶ谷）
- ◎佐々木ガバナー事務所より
「2014-15年度 地区大会開催のご案内」
日 時 <一日目> 10月25日（土）
登録 12:00～／会議 13:00～16:30／
晩餐会 17:00～19:00
<二日目> 10月26日（日）
登録 8:30～／本会議 9:30～14:30
記念講演 15:00～16:30／
レセプション 17:15～19:00
会 場 <一日目> 小千谷市総合産業会館 サンプラザ
<二日目> 小千谷市総合体育館

公益財団法人 ロータリー日本財団より

メジャードナー表彰
「記念クリスタル盾と襟ピン」の授与
渋谷 健一 会員



< 新会員紹介 >



氏 名 宮本 信秋
会 社 名 (株)第四銀行 三条支店
役 職 名 支店長
住 所 三条市本町4-8-30
家族構成 マラソン、ゴルフ

米山奨学生アラファさんへ奨学金の授与



ニコニコBOX

高橋 司さん

7月23日の夜例会楽しく過ごさせて顶きました。親睦委員の皆さん、ご苦勞様でした。本日卓話をお願いしました地区クラブ奉仕委員長吉田様、ありがとうございます。

渋谷健一さん

昨日の中央古城町さんしん会納涼会でのアトラクションのビンゴゲームで1等賞の素晴らしい賞品を頂きました。

中村信一さん

小千谷RC 吉田様、卓話宜しくお願い致します。7月26日、小千谷での新入会員セミナー大変有意義でした。ありがとうございます。本成寺での例会、関川委員長ありがとうございます。参加された皆様ありがとうございます。

斎藤弘文さん

三条夏祭り、好天に恵まれて事故もなく終わる事が出来ました。本当に多くの企業や市民から協賛いただき感謝しております。

五十嵐昭一さん

猛暑が続いております。お互いに身体をお大事に。地区クラブ奉仕 吉田委員長様ご苦勞様です。

石橋育於さん

吉田様、この度は当クラブ例会における会員増強拡大月間の卓話に公私共大変お忙しい中、誠に有り難う御座居ました。よろしくお願い致します。

関川 博さん

納涼例会は多数参加ありがとうございます。親睦旅行もご期待下さい。本日は小千谷RC吉田様ありがとうございます。

衛藤泰男さん

三条祭りの花火を、中小企業大学グラウンドから見物しました。光と音にズレがあり現地迄行かず手抜き見物しただけ迫力を体感出来ず残念でした。

川瀬康裕さん

夏祭、民謡流し参加し楽しんでできました。

荻根澤隆雄さん

本成寺での納涼例会楽しかったです。親睦委員の皆様ご苦勞様でした。

吉井直樹さん

5年ぶりの社員旅行で大阪方面へ行きました。若者はUSJ、私達の方は京都で楽しんできましたが、帰りのゲリラ豪雨にて三条着が夜中になり大変でした。吉田様宜しく。

若槻八十彦さん

私の知人が熱中症で倒れました。皆様もお気をつけください。

五十嵐晋三さん

厳しい暑さです。皆様もくれぐれもご自愛下さい。

野地貞儀さん

梅雨があけたというのに、台風上陸が心配になってきました。天候の安定を祈念しております。

野崎喜一郎さん

暑い日が続きます。体調を崩さないようお互い気をつけましょう。

渡辺勝利さん

暑い日が続き、久し振りの例会出席。

熊倉昌平さん

地区クラブ奉仕委員長 吉田武彦様を歓迎申し上げます。本日はご指導宜しくお願い致します。

樺山 仁さん

連日の暑さ、熱中症にならぬ様体調に気をつけましょう。本日の吉田委員長の卓話に期待して。

杉山幸英さん

猛暑が続いております。御身大切に。クラブ奉仕委員長 吉田様を歓迎致します。

菊池 渉さん

高橋年度初出席です。吉田増強委員長を歓迎します。

松永一義さん

よいことがありました。スマイルボックスに協力いたします。

明田川賢一さん

本日早退します。

丸山行彦さん、金子俊郎さん、会田二郎さん、

山田富義さん、木村文夫さん、小越憲泰さん、

五十嵐博宣さん

吉田武彦様、本日は卓話ありがとうございます。ご指導よろしくお願い致します。

8月6日分 ￥38,000
今年度累計 ￥136,000

「卓話」

会員増強および拡大月間によせて

「私とロータリー」

ロータリーに輝



14-15年度ロータリーの

国際ロータリー第2560地区
クラブ奉仕委員長 吉田武彦様

こんにちは、私は、佐々木ガバナー年度の地区クラブ奉仕委員長をつとめております、小千谷クラブ所属の吉田武彦と申します。PETS・地区研修協議会・会員増強セミナーを通じて、面識のある方もおりますが、改めて、よろしくお願ひ致します。

さる7月17日に石橋会員増強委員長より、佐々木ガバナー事務所に会員増強拡大月間の卓話依頼書を頂きました。

地区クラブ奉仕委員会の小委員会として会員増強・拡大・活性化委員会が組織されております。この小委員会のメンバーは、地区の第1分区から第7分区のガバナー補佐7名の方々に構成されております。クラブが所属する分区のガバナー補佐が会員増強に関連する卓話依頼については、対応してまいりました。

菊池ガバナー補佐に、お願いする心積もりで居りましたが、佐々木ガバナーの、「菊池補佐は三条クラブ所属だから、他の人が会員増強のお願いに伺うのも良いのでは」との意見を受け、私が伺いました。

8月は、会員増強および拡大月間と国際ロータリー(RI)理事会で定めております。クラブだけでなく、ロータリアン一人ひとりが、ロータリーの活動に参加するよう強調するためです。

それでは、自己紹介も兼ねて、会員増強および拡大月間によせて「私とロータリー」と題して、お話ししたいと思います。しばらく、お付き合いください。

私は、1952年(昭和27年)1月1日生まれです。現在62歳です。

大学の就学期間以外は、生まれてから現在まで小千谷市内で暮らして来ました。

1964年(昭和39年)に東京オリンピックが開催されました。スポーツで活躍する選手を見て、スポーツ選手に憧れて、同じ種目を始める少年も沢山います。しかし、当時12歳の私はそこで行われた競技よりも、テレビ画面に映し出される国立代々木競技場第一体育館をはじめとして首都高速道路やモノレール、いろいろな建物と構築物に強く心惹かれ、建築を創る人に成りたいと夢を見ました。私の父親は、はじめ

は鳶職で、後に大成建設の倉友会員となり建設会社を興しました。そんなことも影響したのか、当然のように大学では建築工学を学びました。大学卒業後は、長岡市内の設計事務所に2年間勤務した後、家業の建設会社に入社して設計部門を開設し、自分は設計で食べて生けると自信を密かに持ったやさき、私が結婚して、二人目の子供が2月に誕生した、同じ年の6月に、突然心筋梗塞で父が倒れました。享年49歳。その時私は26歳でした。当時弟は23歳、長男の私が家業を継ぐこととなりました。

オイルショックの影響で会社の財務内容はあまり良い状態ではありませんでした。何とかしなければと云う一念で10年間は頑張ろうと建設会社を引継ぎました。幸いにも時代に恵まれ、上越新幹線・関越高速道路・グリーンピア津南等の大型プロジェクトに携わり、9年で多額の借入金を返済することが出来ました。

しかし、公共工事をめぐる談合問題や同業者の焼身自殺等があり、週刊誌や地元新聞にいろいろ記事にされたり、警察や役所の事情聴取を受けたりと、散々な思いをし、気が付くと家庭まで失っていました。

私は、今までと別の人生を歩みたいと願いました。そして、1986年(昭和61年)設計コンサルタント業の会社に業務転換し社名も変更しました。50数名の社員は、市内の同業者から沢山の問い合わせを頂き、一人の失業者を出す事もなく再就職が決まりました。当時、建設業界は好景気で慢性的な人手不足でした。翌年(昭和62年)には地域の為になればとの思いで室内温水プールを建設しスイミングスクールを開設しました。バブルの波に乗り、事業は順調に推移し、バブル崩壊後は、経営難に陥ったホテルの再建も行いました。いつも不思議に、必要な時、必要な人が現れ、私を助けてくれました。現在の家内も、その一人です。

10年以上別居の妻が、なかなか離婚にだけは同意してくれませんでした。私と現在の家内とは、当時は不倫の関係でした。小千谷市は小さな街です。今まで付き合っていた人達が、何処となくよそよそしく、自分の周りから引いてゆくのが感じました。ロータリークラブに誘われたのは、そんな時でした。誘ってくれたのは、青年会議所の先輩の二人です。とても嬉しくて、直にも返事をしたいと思いましたが、少し躊躇しました。事情を承知の上で誘ってくれている事を知り感激し、1997年(平成9年)2月に入会しました。私が45歳の時です。これが私とロータリーとの出会いです。今から17年前の事です。

2002年4月～2003年3月まで長岡技術科学大学工学部電子機械学科にバングラディッシュから留学のパールベス・アシジュル・ハッケ・ムハマド・ソヘルさんと、2003年4月～2004年3月まで長岡技術科学大学機械システム工学部工学研究科にマレーシアから留学のチ・サクリ・サムソール・ビンさんの二人の米山奨学生のカウンセラーを2年連続で引き受けました。

米山奨学生の受け入れを通じて、米山記念奨学会のセミナーで奨学生の生々しい声を聴く機会がありました。今でも忘れることが出来ません。それは、中国から新潟大学医学部に留学していた女性の学生でした。「日本に勉強に来たのに物価が高く生活の為に、毎日、皿洗いのアルバイトばかり、日本になんかこなれば良かった。国に帰りたいとばかり何時も考えていた。新潟まつりの時も皿洗いをしながら厨房で花火の音だけを聞いていました。米山奨学生になり、初めて新潟の夜空に輝く花火の美しさを見たとき、日本に来て本当によかったと思いました。そして、涙が止まらなかった。」と云う体験談を聞いたとき、私は、ロータリークラブの一員であることに感動し、不覚にも涙を流してしまいました。

小千谷RCには、混声合唱クラブがあります。設立は7年前になります。老人養護施設に出前コンサート50回を達成し昨年末に記念コンサートを開催しました。鈴木パストガバナーや(当時)佐々木ガバナーエレクト始めクラブ会長・クラブメンバーやロータリーファミリーが集まってのごくごく内輪のコンサートでしたが、集まった多くの方々がハンカチで目頭をふく姿を歌いながらステージの上から見ました。後日「そんなに感動的だったかな」と家内に聞くと、「学芸会で一生懸命に歌う子供の姿に涙する親の気持ち」と答えが返りました。妙に納得です。月に2回くらいのペースで音楽教室の先生の指導を受けコーラスの練習をしています。が決して「上手い」とは言えないレベルです。最初は6名でスタートしましたが現在はメンバーの奥様も含め10名で活動しています。私は当初からのメンバーです。私達を受け入れるために養護施設の職員の方々がいろいろ準備をしてくれます。また、私達の一生懸命だけが取り柄の歌声と一緒に歌い、時には涙を流し、拍手を送ってくれる多くの方々が、奉仕することの喜びと、幸せを教えてくださいました。

その他にも、ロータリーは、沢山の事を与えてくれました。

入会当時、私は、お酒が呑めませんでした。今は、少し呑めるようになりました。毎日60本吸っていたタバコは、メンバーのお医者さんの忠告で14年前にやめました。お蔭でとても健康です。4年前はクラブ会長もみんなの協力で努めることが出来ました。ゴルフもクラブメンバーの誘いで初めて5シーズン目になります。昨年度は、小千谷RCゴルフ会のコンペが7回あり、2回優勝したのが自慢です。5月11日の小千谷CCの月例競技会でホールインワンをしたら、ロータリーの仲間が聴き付け当然のようにホールインワン記念コンペの実行委員会を立ち上げ、準備を進めて居ます。何よりも、多くの親友が出来たことが一番の宝です。みんなロータリーのご縁のお蔭です。

私は、48歳の時、仕事をセミリタイヤし、ガーデニングに夢中になりました。そして、自分の食べるものぐらい自分で作りたいと思い始めた頃に、中越地震があり、復興に向けて震災後3年間設計の仕事に復帰し、その後は、念願の畑仕事を始めました。若い時、幸せを求めて、大きな幸せを遠くまで出かけて必死に探していました。でも、なかなか見つけることは出来ません。何故なら、幸せは、とっても小さくて、私達のすぐ近くに有ります。遠くや大きなものを探しても見つける事は出来ませんでした。探す事を諦めた時、気付きます。心の内に幸せは有ると、奉仕する事の喜び、奉仕出来る事の幸せ、「ロータリーと共にある日常が幸せ」です。

2年前に60歳を機に会社の役職を辞任しました。今は、ゴルフとロータリーに専念する毎日です。畑仕事は佐々木ガバナー年度が終わるまでは家内にまかせきりです。このような毎日を送れるのも「四つのテスト」「超我の奉仕」等のロータリーの理念を仕事の基本として実践したお蔭と自負しています。

なぜ、こんな話をくどくどしたか、皆さんはすでに気づいていると思います。

私は、JCの先輩に誘われロータリーに入会し、先輩は、親友になりました。ロータリーで多くの方々と出会い、ロータリーの感動が豊かな人生を切り拓いてくれました。

ゲイリーC.K.ホァン国際ロータリー会長は、2014-2015年度には、ロータリーの奉仕を人々とわかちあい、クラブをより強力なものとし、地域社会で存在感を高めることで、「ロータリーに輝きを」もたらし、新会員を引き付けるとともに、現会員を維持し、会員数130万の目標を達成することによって、ロータリー

を輝かしてください。と提言しました。

佐々木ガバナーは、地区目標に会員基盤の拡充をめざし、会員純増10%を掲げました。三条RCは、地区研修協議会のセッションに於いて、5名の純増目標を設定しました。すでに、クラブの会員増強目標を達成し、より意欲的な目標を設定し、会員が一丸となって会員増強に取り組んでいるクラブもあります。

私を含め、ここに居るほとんどの人が、誰かに誘われて、入会したと思います。自分から進んで申し出て入会した。と云う例を私は知りません。

本年度の地区方針は、

「ロータリーはあなた自身から」

あなたの生涯の親友となる大切な人が、あなたが声を掛けるのを待っているかもしれません。ロータリーに入会した時、自分を誘ってくれた誰かが居たことを。思い出して下さい。その誰かは、今度は、あなた自身です。

どうか、ロータリーの感動を多くの人に、伝えて下さい。

そして、多くの人を、ロータリーに誘って下さい。

新たな出会いによって、皆さん一人ひとりの人生が、より豊かなものとなりますように、併せて三条RCの益々の発展を、心より祈念し、卓話と致します。

本日は、このような機会を頂き、誠にありがとうございました。

次週例会 8月27日 「外部卓話」
三條市立図書館 館長 高須陽介 様

次々週例会 9月3日 「米山奨学生卓話」
米山奨学生 アイヌル アラファさん

